

須賀川市まちづくり報告書

(須賀川市第7次総合計画進捗状況報告)

平成28年度実績



平成30年3月

須賀川市

目次

1 須賀川市第7次総合計画とまちづくり報告書について	1
(1) 須賀川市第7次総合計画について	1
(2) 総合計画の進捗について（行政評価を活用したPDCAサイクルの導入）	2
(3) 総合計画の総括について	2
2 施策・基本事項の成果動向について	3
(1) 施策・基本事項・事務事業群の関係	3
(2) 平成28年度の進捗状況について（施策・基本事項）	3
① 施策の成果動向（44 施策 68 指標）	3
② 基本事項の成果動向（134 基本事項 234 指標）	4
③ 平成28年度施策・基本事項成果動向一覧表(対基準値比)	5
④ 第7次総合計画政策・施策体系	6
(3) 評価結果の見方	7
3 施策・基本事項評価結果	8
政策 11 明日を担う子どもの育成	
施策 01 幼児教育・保育の充実	8
施策 02 子育て支援の充実	11
施策 03 学校教育の推進	14
施策 04 学校教育施設の整備・充実	18
施策 05 家庭教育の向上と青少年育成の推進	20
政策 12 生涯学習・スポーツの振興	
施策 01 生涯学習の推進	23
施策 02 生涯学習施設の整備・充実	26
施策 03 生涯スポーツの推進	29
施策 04 生涯スポーツ施設の整備・充実	32
政策 13 文化の継承と振興	
施策 01 文化財の保護と活用	34
施策 02 文化芸術活動の充実	36
施策 03 文化施設整備の充実	38
政策 21 健康な暮らしの充実	
施策 01 地域医療体制・制度の充実	40
施策 02 健康づくりの推進	43
政策 22 市民福祉の向上	
施策 01 地域福祉の推進	46
施策 02 高齢者福祉の推進	49
施策 03 障がい者福祉の充実	52
施策 04 低所得者福祉の向上	55

政策 31 地域コミュニティづくりの推進	
施策 01 地域コミュニティ組織の維持・強化	57
施策 02 地域コミュニティ活動の支援	59
政策 32 生活安全体制の強化	
施策 01 消防・防災体制の充実	61
施策 02 防災都市基盤の整備促進	66
施策 03 交通安全対策の充実	70
施策 04 防犯活動・消費生活の充実	72
政策 33 生活利便性の向上	
施策 01 地域情報化の推進	75
施策 02 公共交通網の充実	77
政策 34 住環境の充実	
施策 01 快適道路網の整備	80
施策 02 快適都市空間の創出	83
施策 03 安全・安心な水、いつでも、いつまでも	86
政策 41 自然との共生	
施策 01 豊かな自然環境と水資源の保全	90
施策 02 環境学習の推進	93
政策 42 環境にやさしい社会づくりの推進	
施策 01 低炭素社会の推進	95
施策 02 循環型社会の推進	97
政策 51 雇用環境の充実	
施策 01 企業誘致の促進	99
施策 02 雇用の維持と確保	101
施策 03 労働者福祉の推進	103
政策 52 農林業の振興	
施策 01 農林業生産環境の充実	105
施策 02 地域特産品の振興	109
政策 53 商工業の振興	
施策 01 工業振興の促進	112
施策 02 商業振興の促進	114
政策 54 観光・交流の推進	
施策 01 観光誘客の推進	116
施策 02 交流人口の拡大	119
政策 61 計画の推進に当たって	
施策 01 市民との協働のまちづくりの推進	122
施策 02 行財政改革の推進	125

1 須賀川市第7次総合計画とまちづくり報告書について

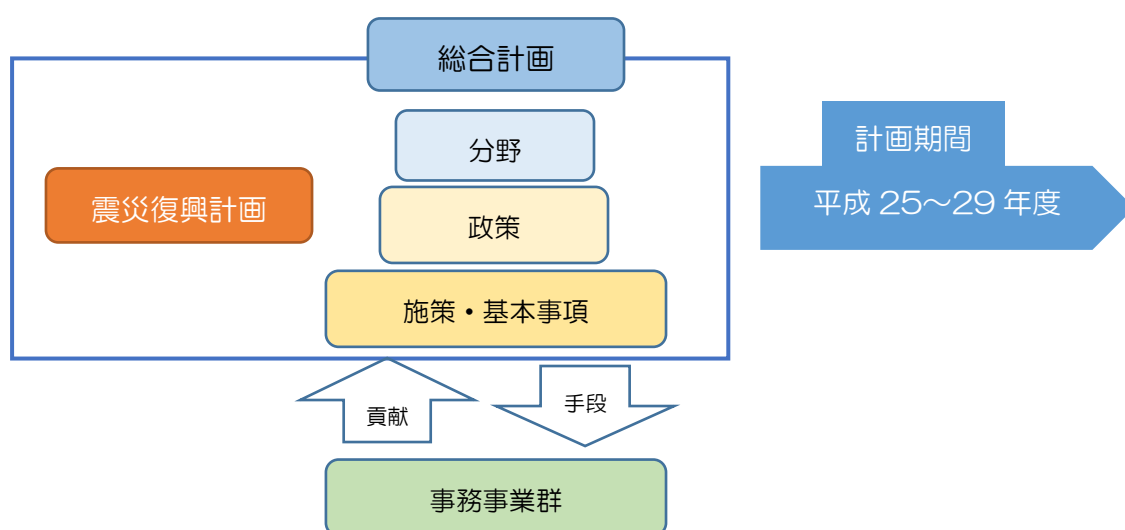
須賀川市第7次総合計画「須賀川市まちづくりビジョン2013」（以下、「総合計画」と表記します。）は、平成25年度を初年度とし、平成29年度までの5年間を計画期間とした、市のまちづくりの基本方向と将来都市像を明確にしたまちづくりの指針となるものです。

この、「まちづくり報告書」は、総合計画に基づくまちづくりの成果を行政評価の手法により、目標値の達成度を評価し、これまでのまちづくりの取組状況を市民の皆さんにお知らせする報告書となります。

(1) 須賀川市第7次総合計画について

総合計画は、東日本大震災からの復旧・復興を最優先課題として策定した「須賀川市震災復興計画」（以下「復興計画」と表記します。）において取り扱っていない視点や、大きく変化する社会、経済情勢などに柔軟に対応する市の最上位計画として、復興計画を踏まえながら策定しました。

総合計画は、将来都市像を実現するためのまちづくりに必要な5分野で構成し、15の政策において取組むべき課題を明確にするとともに、政策を具体化するための42の施策（評価は44施策）、134の基本事項、基本事項の目的を具体化する事務事業群、という階層的な体系を設定しています。



(2) 総合計画の進捗について（行政評価を活用した PDCA サイクルの導入）

総合計画では、「目的と成果の見える化」という行政評価の手法を導入し、施策と基本事項に指標と目標値を設定しています。指標は「目標値を達成したのか、又はどれだけ近づいたのか」、「何がどれだけ変わったのか」という視点で、まちづくりの進捗状況を検証、分析するものさしとなります。

なお、指標は社会、経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて妥当性を検証し、適宜見直しを行います。

PDCA サイクルは、限られた経営資源の中で、効果的かつ効率的なまちづくりを進めるため、行政評価の手法を導入することにより、事業の成果を定期的、組織的、客観的に見直し、具体的なデータを示すことで改善を行いやすくする効果があります。また、その進捗状況を市民の皆さんと行政が共有するため、定期的に報告書を公表します。計画（Plan）、実施（Do）、評価（Check）、改善（Action）の4つの視点を循環させるマネジメントサイクルを確立することで、継続的に計画（Plan）の有効性を検証し、実施（Do）の改善を行う仕組みにより一層の効率性の向上を図るものです。



(3) 総合計画の総括について

須賀川市まちづくり報告書は前年度の施策・基本事項の成果動向について、評価（Check）を行った結果であり、この結果を踏まえて改善（Action）につなげるものであり、総合計画の計画期間におけるすべての成果動向を経年比較することで、総合計画の総括とするものです。

2 施策・基本事項の成果動向について

(1) 施策・基本事項・事務事業群の関係

総合計画においては、施策、基本事項、事務事業群からなる階層的な施策体系を設定しています。構成は施策、基本事項、事務事業群の順に目的から手段への連鎖構造の体系となり、施策、基本事項の成果向上手段が事務事業群となっています。

そして、まちづくりの進捗状況を測るものさしとして「指標」「目標値」を設定し、現状と実績を数値で表すことで、まちづくりの基本となる総合計画の進捗状況や事業の成果状況を客観的に把握し分析しています。

(2) 平成 28 年度の進捗状況について（施策・基本事項）

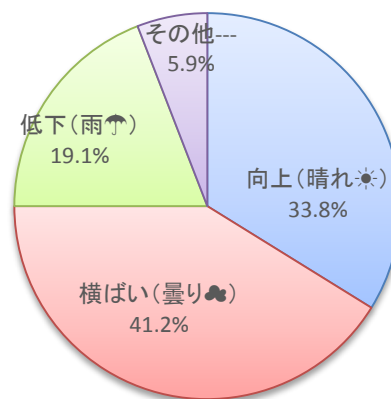
指標の推移は、施策・基本事項の進捗状況並びに目標値の達成状況を総合的に勘案し、「向上（晴れ☀️）」「横ばい（曇り☁️）」「低下（雨☔️）」の3段階の区分で表しています。比較のできない指標などは「その他---」で表しています。

① 施策の成果動向（44施策68指標）

政策を具体化するために位置付けられている施策の進捗状況は、「横ばい（曇り☁️）」が28指標で全体比率の41.2%と最も多く、次いで「向上（晴れ☀️）」が23指標で33.8%、「低下（雨☔️）」が13指標で19.1%の順となり、「その他---」が4指標で5.9%です。

施策数	44
指標数	68
内訳	
向上（晴れ☀️）	23
横ばい（曇り☁️）	28
低下（雨☔️）	13
その他---	4

施策の成果動向



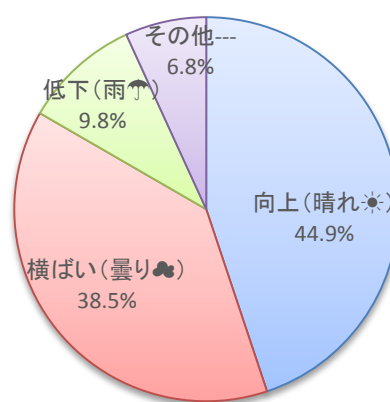
■ 向上 (晴れ☀️) ■ 横ばい (曇り☁️) ■ 低下 (雨☔️) ■ その他---

② 基本事項の成果動向（134 基本事項 234 指標）

施策の成果を向上させる手段としての基本事項の進捗状況は、「向上（晴れ☀）」が 105 指標で全体比率の 44.9%と最も多く、次いで「横ばい（曇り☁）」が 90 指標で 38.5%、「低下（雨☔）」が 23 指標で 9.8%の順となり、「その他---」が 16 指標で 6.8%です。

基本事項数	134
指標数	234
内訳	
向上（晴れ☀）	105
横ばい（曇り☁）	90
低下（雨☔）	23
その他---	16

基本事項の成果動向



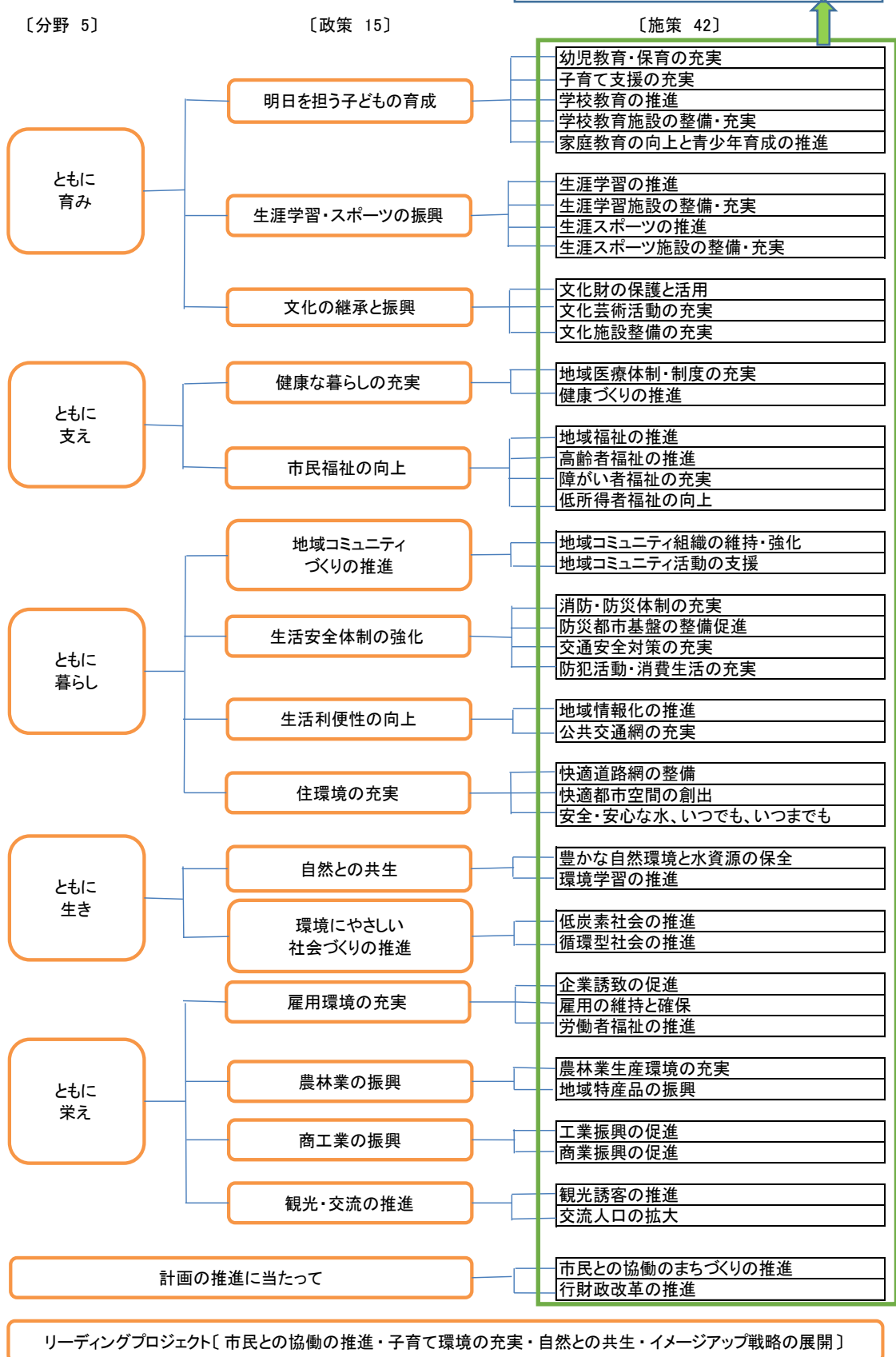
■ 向上（晴れ☀） ■ 横ばい（曇り☁） ■ 低下（雨☔） ■ その他---

③ 平成28年度施策・基本事項成果動向一覧表(対基準値比)

政 策	施 策		施策・基本事項の指標				計
			向上 (晴れ☀)	横ばい (曇り☁)	低下 (雨☔)	その他 ---	
明日を担う子どもの育成	11-01	幼児教育・保育の充実	4		1	1	6
	11-02	子育て支援の充実	7	2		1	10
	11-03	学校教育の推進	5	9			14
	11-04	学校教育施設の整備・充実	3	1			4
	11-05	家庭教育の向上と青少年育成の推進	1	6		1	8
生涯学習・スポーツの振興	12-01	生涯学習の推進		6	2		8
	12-02	生涯学習施設の整備・充実	2	5			7
	12-03	生涯スポーツの推進	3	3			6
	12-04	生涯スポーツ施設の整備・充実		4			4
文化の継承と振興	13-01	文化財の保護と活用	1	2			3
	13-02	文化芸術活動の充実	1	4			5
	13-03	文化施設整備の充実	1	2			3
健康な暮らしの充実	21-01	地域医療体制・制度の充実	3	5			8
	21-02	健康づくりの推進	1	6		2	9
市民福祉の向上	22-01	地域福祉の推進	2	3		3	8
	22-02	高齢者福祉の推進	3	5	2		10
	22-03	障がい者福祉の充実	3	4	1		8
	22-04	低所得者福祉の向上	3	1	1		5
地域コミュニティづくりの推進	31-01	地域コミュニティ組織の維持・強化	2		2		4
	31-02	地域コミュニティ活動の支援	2	2			4
生活安全体制の強化	32-01	消防・防災体制の充実	5	5	3	1	14
	32-02	防災都市基盤の整備促進	7	3			10
	32-03	交通安全対策の充実	3		1		4
	32-04	防犯活動・消費生活の充実	3	2	2	1	8
生活利便性の向上	33-01	地域情報化の推進	2	2	1		5
	33-02	公共交通網の充実	3	3	1		7
住環境の充実	34-01	快適道路網の整備	5	2	1		8
	34-02	快適都市空間の創出	7	1	1		9
	34-03	安全・安心な水、いつでも、いつまでも	7	4	1		12
自然との共生	41-01	豊かな自然環境と水資源の保全	2	4			6
	41-02	環境学習の推進		2		1	3
環境にやさしい社会づくりの推進	42-01	低炭素社会の推進	1	1	1		3
	42-02	循環型社会の推進	1	2			3
雇用環境の充実	51-01	企業誘致の促進		1	3		4
	51-02	雇用の維持と確保	3		3		6
	51-03	労働者福祉の推進	3	1	1		5
農林業の振興	52-01	農林業生産環境の充実	6	4	1		11
	52-02	地域特産品の振興	4	1	1		6
商工業の振興	53-01	工業振興の促進	2			3	5
	53-02	商業振興の促進	1		1	2	4
観光・交流の推進	54-01	観光誘客の推進	5	2			7
	54-02	交流人口の拡大	2	3	2	1	8
計画の推進に当たって	61-01	市民との協働のまちづくりの推進	3	3			6
	61-02	行財政改革の推進	6	2	3	3	14
合計	施策＋基本事項		128	118	36	20	302
	構成比		42.4%	39.1%	11.9%	6.6%	100.0%
施策小計	施策		23	28	13	4	68
	構成比		33.8%	41.2%	19.1%	5.9%	100.0%
基本事項小計	基本事項		105	90	23	16	234
	構成比		44.9%	38.5%	9.8%	6.8%	100.0%

④ 第7次総合計画政策・施策体系

構成は42施策ですが、「計画の推進に当たって」2施策を含め評価しています。



(3) 評価結果の見方

政策 11 明日を担う子どもの育

第7次総合計画は15の政策、42の施策（評価は44
施策）、134の基本事項で構成されています。

施策 02 子育て支援の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
子ども、子どもの保護者	

【施策の対象】⇒誰や何に対して施策等を行うかの対象です。

【施策の意図】⇒施策や基本事項の目指す姿です。

施策の成果状況と評価

この地域で子育てをしたいと思う保護者の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の動き
	%		96.7	96.5		→
	(%)					(横ばい) 日 標 達 成 度 ■■■ (高)

【評価】⇒施策・基本事項の指標ごとに評価内容を（状況）（原因）に分け記載しています。評価結果に基づき、次年度以降の事業の方向性を検討するための判断材料とします。

子育てに係る相談体制や保育サービスが充実していると感じる保護者の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の動き
	%	33.4	-	62.4		→
	(%)					(横ばい) 日 標 達 成 度 ■■■ (中)

【実績値】⇒年度ごとの実績値となります。

【目標値】⇒目指すべき実績を矢印で示しています。

【グラフ】⇒実線は実績値、点線は目標値を示しています。

【指標の動き】⇒対基準値年度の実績値と比べてどのような動きとなったかを示しています。

※（向上）実績値が基準値に比べて向上しています。

✪（横ばい）実績値が基準値に比べて横ばいか、やや向上、またはやや低下しています。

☂（低下）実績値が基準値に比べて低下しています。

---（その他）比較できない場合などに表記しています。

【目標達成度】⇒目標値と比べて、実績値がどのような状態かを示しています。目標値を達成しているものは、「達成」とします。おおむね75%以上が「高」、50%以上が「中」、それ未満が「低」となりますが、目標値のないものについては「---」で示しています。